

# 第1回 学校施設の再配置検討住民 ワークショップ開催結果

## 目次

1. 第1回住民ワークショップの開催概要	2
2. 当日の様子・意見紹介	4
3. 参加者アンケート結果	15

# 1. 第1回住民ワークショップの開催概要

## 下記概要の通り、第1回住民ワークショップを開催しました

### 1. 第1回住民ワークショップの開催概要

日時	2020年8月29日(土)9時30分～11時30分
場所	青垣生涯学習センター 2F 研修室
対象者	田原本町在住で申込のあった住民
参加人数	22名(4グループ)
目的・ねらい	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 田原本町における学校施設の再配置検討にあたって、学校再配置について地域や保護者の方々の意見を採取すること</li><li>■ 事務局による田原本町の学校施設の現状説明、外部有識者(恒岡宗司氏)によるこれからの学校教育のあり方についての講演を通じて、再配置検討に向けた住民の理解醸成を図ること</li></ul>
ワークショップ概要	<ul style="list-style-type: none"><li>■ ワークショップでは4つのグループに分かれて「子どもが通う学校の良い点／もっと良くなって欲しい点」、「子どもの教育環境のため(子どもを主眼として)特に重要な意見」についてディスカッションを行いました</li></ul>

## 2. 当日の様子・意見紹介

# 4つのグループに分かれてディスカッションと意見発表を行いました

## 2. 当日の様子



ワークショップ開催にあたって、奈良学園大学 恒岡先生より以下アドバイスを頂きました

## 2. 恒岡先生によるアドバイス (1/2)

### 【学校の議論のあり方について】

- 学校について考えることは時間のかかるものである
- 議論は将来的な視点で行う必要がある
- 議論の方向性は以下2点
  - ①量的な見方(学校の適性規模、再配置)
  - ②質的な見方(授業の内容、指導の工夫、子どもへのサポート、教師の環境)

何事にも**適正**ということが学校教育で重要である

他人事ではなく**自分事**として変わるではなく“**変える**”という意識で考える

### 【子どものあり方について】

- 近年では子どものあり方が変わってきており、優秀な子とは以下の特徴を持つ
  - ①自分で物事を考えることができる
  - ②自分で積極的に周りに関わることができる
- 学力だけではなく、いろいろな人と関わり、違う価値観の家庭の子と接することが重要

人数の多・少が**子どもの発達**においてどちらが**メリット**が大きい**か**考える必要がある

**人間的な質を高める**ためにいろいろな人と接することができる**環境**が必要である

ワークショップの各グループ発表を受けて、奈良学園大学 恒岡先生より以下講評を頂きました

## 2. 恒岡先生によるアドバイス (2/2)

### 【ワークショップ発表内容について(講評)】

- 参加者の皆様が真剣に学校について考えて頂いたこと、他人事ではなく自分事として、変わるではなく変えるという意識で関わって頂いたことで、ワークショップの意義・成果があった
- 東小など児童数の話が出たが、何事にも適正ということが学校教育で重要であることが共有できた
- 「先生の質の向上」という意見もあったが、これについてはある程度人数(先生)がいれば周りからノウハウを取得し、間接的に児童・保護者に還元されるものとする
- 人はある程度人数がいることで成長していくと考えれば、人数が少なすぎても目が届きやすいだけで、その後の発達においてメリット・デメリットどちらが大きいのか考える必要がある
- 一方、クラス替えがあることでいろんな競争意識が芽生えるということも、子どもによってはメンタルに差があり、良いことも悪いこともある
- 「トイレが古い」という意見もあったが、学校施設の築年数を見ても相当なものである
- 適性規模、再配置については、現状のままにするということも一つだが、将来の子どもたちのためにも、将来に向けて対話をし、改善していく責任がある

小学校区別では以下のような意見結果傾向が見受けられました

## 2. 意見紹介 (1/7) 【学校区別の意見結果傾向】

- ✓【東小学校区】に関する意見数は、他学校区と比較して最も多く、良くなって欲しい点として児童数が少ないことに関する意見(学校行事に制約が生じる、社会性・人間関係スキルが身につみにくいetc.)が多く挙げられました
- ✓【北小学校区】に関する意見としては、少人数による良い点(子どもたちがゆったりできる、親の交流もしやすい etc.)と良くなって欲しい点(ずっと同じ環境、競争意識が希薄 etc.)に関する双方の意見が重要意見(子どもたちを主眼として優先的に対応すべき事項)として挙がりました
- ✓【田原本小学校区】に関する意見としては、児童数が多く、クラス替えがあることが良い点として多く挙げられました
- ✓【南小学校区】に関する意見としては、施設(特にトイレ)の老朽化に関する意見が重要意見として挙げられました
- ✓【平野小学校区】に関する意見としては、きめ細やかな対応(先生が児童ひとりひとりを見てくれる、目が行き届く etc.)ができる教育環境が良い点として多く挙げられました

## グループごとの特に重要とする意見概要は以下のようになりました

### 2. 意見紹介（2/7）【グループごとの意見概要一覧】

	分類			該当校・園	特に重要とする意見概要
	良い点	ソフト	教育環境		
グループ 1	良い点	ソフト	教育環境	東小、田原本小	多すぎると子どもたちに目がいきとどかない。先生の負担が増える。逆に少なすぎると、子供たちの逃げ場がなくなる。保護者の負担が増える
	良くなって欲しい点	ソフト・ハード	通学	東小	道が狭いため事故の危険がある。人の目が入らないといじめなど不安。人数が少ない
グループ 2	良くなって欲しい点	ソフト	教育環境	東小	子ども達にとって必要であるため（・学力 ・社会性・競争意識・運動量）
グループ 3	良い点	ソフト	教育環境	北小	①地域と生徒さんと先生の関係 ②施設の老朽化への対応 ③通学路と通学方法
	良くなって欲しい点	ソフト	教育環境	北小、平野幼稚園	
		ハード	教育環境	東小、北小、南小、田原本幼稚園	
グループ 4	良い点	ソフト	教育環境	田原本小	クラス替えが必ずある点が、子どものリフレッシュにつながる良い点
	良くなって欲しい点	ハード	教育環境	南小、平野小	学校のトイレが古い、汚い

## 東小学校区に関する意見数は、他学校区と比較して最も多く、重要意見としては児童数が少ないことに関して良くなって欲しい点が多く挙げられました

### 2. 意見紹介 (3/7) 【東小学校区に係る意見一覧】

該当校・園	分類1	分類2	分類3	意見内容	重要意見	
東小学校	ソフト	良い点	教育環境	豊かな自然の中でのびのび育っている。子どもがまきこまれる事件等も少ない		
				先生に細やかな配慮をしてもらえるので、安心して送り出せる		
				児童一人一人に目が行き届くため良いと思う		
				児童数は少ないが、一人ひとりに目が届く指導が出来る環境に思います		
				毎日学校へ通う児童があいさつ等をしてくれる		
		その他	保護者同士が知り合ったり話し合ったりする機会が多くあるので、保護者同士がつながりを持ちやすい			
			地域の方々がゲストティーチャーとして、野菜づくりや米づくりの先生となって、児童との交流の機会になっている			
			良くなって欲しい点	教育環境	少人数に慣れてしまい、中学に入った時に適応できずにいる子が多いと聞く	○
					クラスでトラブルがあった場合に、人数が少ないと逃げ場所がない時がある	○
					各クラスの人数や学校全体の人数が少ないため、いろいろなタイプの子も達と関わり、人間関係スキルを身につける機会に乏しい	○
	人数が少ないため運動会などの行事はできることが限られる	○				
	児童数が少なく、クラス替えがない学校生活になる	○				
	児童数が少ないため気の合う友達ができにくい	○				
	六年間同じメンバーだと社会性が身につけにくい	○				
	生徒数が100名を切っている中で、生徒数を増やす校区再編を実施してほしい					
運動会などの行事ができる範囲がある。盛り上がらない						
下校時、一人になるときが多々ある						
5年⇒23人 1・2年⇒6～10人 決まったことしか出来ない 創造・想像心が育めない						
通学	下校時の人数が少ないため不安	○				
	保護者の人数が少ないのでPTA、子ども会、地域の仕事等、負担が大きい					
	通学路が交通量が多く、危険がある					
その他	児童数減少の為、資源回収時に車を出せる家庭が減ってしまう					
ハード	良い点	教育環境	校庭は広々としている			
			学年問わず仲が良い			
	良くなって欲しい点	教育環境	校庭が広いため、校庭周囲の整備がいきとどかない	○		
東幼稚園	ハード	良くなって欲しい点	教育環境	耐震問題で半分教室が使えない		

## 北小学校区に関する意見としては、少人数による良い点と良くなって欲しい点双方の意見が重要意見として挙がりました

### 2. 意見紹介（4/7）【北小学校区に係る意見一覧】

該当校・園	分類1	分類2	分類3	意見内容	重要意見
北小学校	ソフト	良い点	教育環境	少人数なので対応がきめ細やか	○
				人数が少ないので、親の交流もしやすく、家ではわからない子どもの様子がわかる 子どもの人数が少ないので、子ども達がゆったりのんびりしている	
		良くなって欲しい点	教育環境	地域の方の協力が大きく子どもへの見守り等、お世話になっている 学校のまわりに畑や公園があり、自然に触れる機会が多い	○
				少人数すぎてクラスがえがない ずっと同じ環境 競争意識が希薄 学年があがるにつれ、支援の先生がいない	○
	ハード	良い点	教育環境	耐震化されていて安心している 学校にエレベーターがある	
				良くなって欲しい点	教育環境 通学
			通学路が不便、変更も困難		

## 田原本小学校区に関する意見としては、児童数が多く、クラス替えがあることが良い点として多く挙げられました

### 2. 意見紹介（5/7）【田原本小学校区に係る意見一覧】

該当校・園	分類1	分類2	分類3	意見内容	重要意見
田原本小学校	ソフト	良い点	教育環境	毎年クラス替えがある。多くの友達ができる	
				コロナ対策がちゃんとされている	
				今年から、見守りシステムが導入して、子どものことがわかり安心	
				ケンカやいじめは今は無いようで、子どもが機嫌よく通っているのが何より良い	
				クラス替えが必ずある点が、子どものリフレッシュにつながる良い点	○
	ハード	良くなって欲しい点	教育環境	生徒数が多いので、学童利用者が多く、密になっている	○
中学生になると、田中と北中に別れるのが残念					
教師を評価するようなシステムを作れないものか(教育のレベルを上げるため)					
			全部洋室トイレにしてほしい		
			校舎が古く、汚い		
田原本幼稚園	ソフト	良い点	教育環境	園庭が広いのでのびのびと外遊びができる	
	ハード	良くなって欲しい点	教育環境	来年、子ども園になる予定だそうですが、冷房のついている部屋が足りていない	○

## 南小学校区に関する意見としては、施設(特にトイレ)の老朽化に関する意見が重要意見として挙げられました

### 2. 意見紹介 (6/7) 【南小学校区に係る意見一覧】

該当校・園	分類1	分類2	分類3	意見内容	重要意見
南小学校	ソフト	良い点	その他	廃品回収で地域住民が支援	
				教員の方が話しかけやすい雰囲気	
		良くなって欲しい点	教育環境	地域と学校が連携すべき 学校と地域住民が子供を育てる(地域支援)	
			その他	地域の協力で教育が左右 教職員のチームワークで教育が左右	
	ハード	良い点	教育環境	去年にエアコンがついたのでよかった	
				校舎の建て方が不審者入り放題だと思う	
		良くなって欲しい点	教育環境	施設(特にお手洗い)が古い。臭いなどがする	○
				学校のトイレが古くて子供たちがこわがったりしている 児童の部屋が狭く、過ごしにくそう 人数が多い	○
	通学	大雨の時に水没する通学路がある	○		
南幼稚園	ソフト	良くなって欲しい点	教育環境	・子供たちの人間性はもっと高まって欲しいです ・学校の勉強の面、もっとサポートをして欲しいです ・田原本町内は保育園が少ないので、幼稚園の預かる時間が長くてほしいです ・子供たちのメンタルもきたえてほしいので、もっとスポーツをしてほしいです。	
			その他	・親の子育て、勉強の事のまどぐちがふえてほしいです ・進路のアドバイス、前をもってお話をしてほしいです	
	ハード	良くなって欲しい点	教育環境	プールがない 小学校が使わない時間を借りる	
			通学	バスがほしい	

## 平野小学校区に関する意見としては、きめ細やかな対応ができる教育環境が良い点として多く挙げられました

### 2. 意見紹介（7/7）【平野小学校区に係る意見一覧】

該当校・園	分類1	分類2	分類3	意見内容	重要意見
平野小学校	ソフト	良い点	教育環境	お楽しみ会が多くて楽しい	
				先生が生徒1人1人をきちんと見てくれて目が行き届いている	
				縦割りの活動があり、違う学年との交流が盛んにできる	
				担任以外の先生方も子供の名前を憶えている	
				先生方が気さくで話しかけやすい	
			先生が熱心		
			通学	通学路での立ち番のボランティアさんが優しい	
	その他	環境が良い。地域の人が協力的			
	ハード	良くなって欲しい点	教育環境	支援の先生が足りない	
				児童の人数が少なく年中・年少とお友達と一緒に遊ぶ機会が心配になる	
運動系の授業やあそびをふやしてほしい					
ハード	良くなって欲しい点	教育環境	校舎が古い		
			トイレが汚い	○	
		通学	学校までの距離が遠い 登下校時、危険(車の通り道)		
平野幼稚園	ソフト	良くなって欲しい点	教育環境	子ども園になって先生も増えたがまだまだ子供に目が届いていない 幼稚園組とこども園組を分けて教育する意味がわからない。同じでいい	○
	ハード	良くなって欲しい点	通学	子ども園になって校区外からの通園が増えたが、通園が車などでバスがないので、通園バスがあるといいと思う	○

### 3. 参加者アンケート結果

## 参加者アンケート結果の概要は以下の通りです

### 3. 参加者アンケート結果 結果概要

アンケート項目	結果概要
性別・年齢・お住まいの校区をお聞かせください	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 22名が参加うち女性が77%、男性が9%(未記入・無効回答14%)</li><li>■ 年代では40代が50%、30代が41%、60代以上が9%</li><li>■ 校区では全校区から参加(東校区:27%、北校区:9%、田原本校区:18%、南校区:23%、平野校区:23%)</li></ul>
本日のワークショップはいかがでしたでしょうか？	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 満足度では95%が「楽しめた」「やや楽しめた」と回答</li></ul>
本日のワークショップでは、自分の意見を十分に発言できましたか？	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 発言・参加度では91%が「発言できた」「おおむね発言できた」と回答</li></ul>
本日のワークショップでの話し合いの時間(長さ)は、いかがでしたか？	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 会議時間の妥当性では63%の方が「どちらとも言えない(概ねよい)」と回答</li></ul>
本日のワークショップの中で、気づいたことや感じたことがあればお聞かせください	<ul style="list-style-type: none"><li>■ ワークショップを通じて自校の現状を伝えることができたこと、他校区の実態を知ることができたことがよかったという意見が多く挙がりました</li><li>■ 将来に向けて考えることができた、今後の田原本町における問題について認識できたなど、取組に対する前向きな意見回答が散見されました</li></ul>